

(別添 4)

第三者評価結果に対する福祉サービス事業者のコメント

(令和 4 年 12 月 27 日記載)

新型コロナウイルス感染症に注意しながらの受審となり、ご配慮いただきありがとうございました。

感染対策中であり、施設の中をゆっくり視察いただけませんでしたが、施設サービスについては、大きなご指摘がなく安心いたしました。ご入居者様と職員の、普段は聞けない声を引きだしていただき、ありがとうございました。特にご利用者様から、職員不足について、不満ではなく、ご心配をいただけてしまい、申し訳なく感じました。

しかし、職員の育成と意識統一に関してのご指摘には、まだまだ、組織的な取り組みが足りないところであったと反省いたします。将来ビジョンや事業計画の周知については、職員が参画するという意識を共有できるよう改善していきます。また、キャリアラダー制度も周知・共有することで職員の育成に努め、上を目指す意識を育て、期待される組織となっていけるよう推し進めていきたいと感じました。

今回の受審で施設サービスへの大きなご指摘がなかったことに慢心せず、改善を続けながら施設運営を続けさせていただきます。

職 事務長 氏名 山口 健夫